

2022年度第3回関東学連総会議事録

日時 : 2022年12月1日
場所 : 早稲田大学戸山キャンパス学生会館&Zoom
文責 : 加賀萌起(一橋)
出席 : 茨城, 慶應, 相模女子, 実践女子, 十文字, 千葉, 筑波, 津田塾, 東大, 東工, 理科大,
日本女子, 一橋, 法政, 横国, 横市, 早稲田, 電通
委任状 : お茶の水, 相模女子, 明治, マイナー
欠席 : 関東学院, 群馬, 農工
議長 : 市川竣介(幹事長)

目次

[1 ミドルセレ推薦過程について](#)

[2 来年度以降に向けた関学規約・運営体制に関する意見募集](#)

[3 後援申請](#)

[4 来年度関学役員決め](#)

[5 部局報告等](#)

1 ミドルセレ推薦過程について

市川 : ミドルセレの推薦過程についてまとめたもの

(以下断りがなければ全て市川による発言)

日程について

セレ当日に市川から暫定結果が公表される。翌日から16日までに推薦立候補用紙を提出し公表する。

第一段階

未出走及び不通過の理由がセレ規約に相当するかの投票する。

日程の都合上、

第二段階の競技実績について質問したいことがあれば第一段階投票の時点で質問を行う。

第二段階

競技実績がセレ規約を満たすかの投票する。

実績の基準については明文化されているので先に幹事会で承認を行う。

基準を満たし幹事会で承認された選手については、

総会で投票を行うが、反対する場合は理由を述べる必要がある。

基準を満たさず幹事会で承認されなかった選手については、

総会で投票を行う。反対する場合に特に理由を述べる必要はない。

投票権について

全加盟校に投票権を認める。議題関係校に投票権を認めないとしたスプセレは規約に反するとして適用しない。

男女の投票権については従来通りとする。

今回の推薦では比較選考を行わない。

立候補者の主張(質問回答)について

立候補者は質問に対しての意見表明の場が与えられる。

選択肢は三つある。

1. 録画やスライドなどのオンデマンド資料主張する
2. 総会招集の要請を行う
3. 特に回答しない。

日程の都合上総会を行うのは難しいのでオンデマンド資料での主張が望ましい。

総会を行う場合は23日(24日)に行う。

質問

千葉大 : 推薦候補者が枠よりも多かった場合はどうするか。

福田 : 規約では決選投票を行うこととなっている。

市川 : 現在の日程では決選投票を行う余裕が無い

千葉大 : 第一段階と第二段階を同時に投票を行えばいいのではないか。

市川,福田 : 日程を調整し以下のようにする。

推薦過程日程

11日 ミドルセレレース実施→暫定結果公表

~15日 立候補用紙提出

16日 立候補資料公表

~18日 質問(第二段階についてなど)募集

19日 寄せられた質問の公表

20日 立候補者は回答方法を決定

~22日 回答(総会で回答する場合は23日)

26日 第一段階と第二段階の投票→(決選投票を行う必要がなければ最終結果公表)

~28日 決戦投票

29日 最終結果公表

浦中 : 投票権についてよくわからなかった

加賀 : まとめると全加盟校に投票権を認める。ただし女子のみ、男子のみの加盟校はそれぞれ男子と女子の選手に関しての投票権を持たない。

横市 : ボーダーラインの選手については今回主張の機会是与えられないのか

市川 : 今回は与えられない。そもそも推薦が決まってから繰り上げが行われるのが本来の順序である。

福田 :男子30人 女子13人が基本的にボーダーであってそれより下の人の繰り上げは基本的に行われないという状況である。

福田 :33位がボーダーであり下位3人が比較されるのではなく、30位がボーダーであり31~33位の人はいずれも不通過であり、推薦がない場合に限り、繰り上がって通過する可能性があるという認識が正しい。

八房 :今回は2レーンでレースを行うが、33人目はどのように選ぶのか。

福田 :規約に則って抽選で選ばれる。

市川 :運営者とのじゃんけんを予定。

福田 :各レーン16位の人についても繰り上げの優先順位を決める必要があるので抽選を行う。

三井 :大幅な繰り上げも想定されるので33位以下についても順位を決める必要があるのでは。

美濃部 :去年は16位の人々の抽選結果を用いてレーンの優位を決めていた。

三井 :結果を出す必要がないのであれば保留しておいて必要に応じて抽選すればよいのでは。規約では暫定順位を出す必要があると書いてあるが、複数レーンの場合については記述がない。

市川 :当日についてはレーンごとに暫定順位を公表し、31-34位については抽選で順位を決める。その他の順位については当日は決定しない。

倉上 :実績枠はどういったものか。

市川 :セレの結果に関わらず通過が決まっている選手のこと。セレの順位にはカウントされない。

井上 :条件は前回のインカレミドルの入賞者

福田 :欠員については欠員が出たレーンから繰り上げが行われる。ただし端数の抽選により落ちた人(今回の場合は34位)の人が優先される。

2 来年度以降に向けた関学規約・運営体制に関する意見募集

市川 :12/1-12/31の期間で、関学運営の改善を目的とした目安箱(google form)を公開する。総会やセレ推薦、学連登録、ペアO・新人戦・対抗戦など関学に関係すること全てに意見を募集する。

市川 :12/31で一度締めきり、1-3月に幹事会で検討を行う。対応できるものは対応し、直ぐには対応できないものは次年度以降に着手できるようにする計画。

3 後援申請

市川 : 千葉大から後援申請

八房 : 基本的に申請内容は申請書に書いた通り。申請理由は社会的信頼度向上のため。
賛助会員に対する得点は参加費の割引(500円)を予定。

承認**16** 否認**0** 棄権**0**
全会一致により承認とする

4 来年度関学役員決め

各幹事 : 役職についての説明

三井 : 幹事の外部からの募集は行うのか。

幹事長、副幹事長、事務局長は今年度渉外から選ぶ。会計は会計監査があるので新2年が望ましい。その他の役職については渉外が就くのが望ましいが集まらなかった場合は 外
部から募集する。

市川 : ペアOのスムーズな運営のためにも2月下旬には引継ぎ総会を行いたい

幹事長 : 市川(早稲田)

副幹事長 : 三井(東大)

事務局長 : 川崎(茨城)

会計監査 : 寺町(千葉)

記録部長 : 八房(千葉)

広報部長 : 美濃部(横市)

渉外部長 : 宮川(理科大)

普及部長 : 小野(筑波)

会計部長については12月中を目途に新二年生から公募を行う。

5 部局報告等

市川 : ミセレの片付けは早大OCと東工大

寺町 : ペアOと新人戦の収支報告

ペアOは11万の赤字。上級生を増やす必要がある。2019年度も14万の赤字と対策
をする必要がある。新人戦は地図修正の謝礼なども含め3万の黒字。

市川 : 関学の規約を確認したい場合は関学のHPから確認してほしい。令和二年版が最新。

小野 : 対抗戦について順調なので引継ぎ努力する。